

第1199号
No.13
2023年10月24日



2023-24年度 国際ロータリーのテーマ
Create Hope in the World
「世界に希望を生み出そう」
RI会長 ゴードン R. マッキナリー

2023-24年度 東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
「持ち味を活かそう！」
Characteristics
会長 古屋 公啓

10.24 本日のプログラム

卓話「音楽×SDGs ~20回開催の
チャリティーコンサート活動を通して~」

ピアニスト にしもと りえ
アール・ミューズ合同会社代表社員 西本 梨江 さん

今後のプログラム

- | | |
|---|----------------------|
| 10月31日 ガバナー公式訪問 | 宮崎 陽市郎 ガバナー |
| 11月 7日 卓話 プレジデント ウーマン編集長 | 南條 史生さん(検討中) |
| 11月14日 卓話 プレジデント ウーマン編集長 or 美術評論家 | 木下 明子さん |
| 11月21日 卓話 「パリ、ロンドン、ニューヨーク 名門ホテルの歴史的側面」 | 国際ホテルジャーナリスト 小原 廉裕さん |

例会出席者数

10月10日 第1239回例会

| | |
|--------------|--|
| ゲスト Guest | 藤野 真紀子 さん(ゲストスピーカー) |
| | 齊木 千春さん(藤野さんご同伴) 松本 哲也さん |
| | 田中 由紀さん 佐久間 愛子さん |
| ビジター Visitor | 三村 朋成さん(東京西RC) 安西 裕さん(東京西RC) |
| | 大沢 貴頼さん(東京西RC) 福原 有一さん(東京銀座RC) |
| | 中島 晃さん(東京紀尾井町RAC) 猪俣 司さん(東京紀尾井町RAC) |
| | 白 佳穎さん(東京恵比寿RAC) |
| 奨学生 Student | 尹 駿皓さん(米山記念奨学生) |
| 出席報告 | ゲスト・招待 5名 国内ビジター 7名 米山記念奨学生 1名 出席者数 56名 |

幹事報告

幹事 安藤 邦子 さん

前年度会計報告

審議事項

- 1) 入会希望者葉田様入会審査開始 → 承認
- 2) 地区代表者会議出席者選任について
2022-23兒嶋会長選任 → 承認
- 3) ハワイ州マウイ島山火事義援金20万円を予備費より送金 → 承認

にしもと りえ
西本 梨江 さん

Profile

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ科卒業。同大学研究科修了。

ヤマハJOC全国大会にて最優秀賞受賞。全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、高校生国際芸術コンクールピアノ部門第1位など数々のコンクールで受賞。

1998年より、ソロコンサート、二胡とピアノのコンサート等演奏活動を始める。また乳幼児から大人まで楽しめる「西本梨江 絵本コンサート」を企画し、映像と朗読とオリジナル音楽で届ける幻想的なコンサートを開催。日露友好コンサート、日比友好コンサート、日中友好コンサートなど海外公演にも出演。日韓国交正常化40周年記念CD「Toi」でピクターよりデビュー、作編曲も手がける。

2001年より「大地の詩」チャリティーコンサートに出演し、音楽を通して平和やSDGsの理念を伝える活動を続けている。2019年SDGsの理念を表現するオリジナル曲「だれ一人とり残されない世界のために」を発表。2021年ドキュメント番組「ピアニスト西本梨江～SDGsだれ一人とり残されない世界」がテレビ神奈川にて放映された。

国内外でのコンサートの他、客船でのメインショー、TV・ラジオ出演など幅広く活躍している。コンクールの審査員や横浜音祭り「だれでもピアノ出張キャラバン」のファシリテーターを務めるなど活動の幅を広げている。7枚のCDをリリース。ニューアルバム「Energy」好評配信中。「ピアノ・アーティスト」として独自の世界を築いている。

2001年～2015 シーボニアメンズクラブ専属ピアニスト
全日本指導者協会(PTNA)正会員。
西本梨江オフィシャルサイト <http://rie-piano.com>

- 4) モロッコ地震義援金20万円を予備費より送金 → 承認
- 5) 次2023-24ローターアクト担当者選任は
ローターアクト委員から選任 → 承認
- 6) 12月26日ベトナムチャリティーコンサート費用等 → 承認
詳細は後日お知らせ。
- 7) 次年度幹事 大島路恵会員 → 承認
- 8) 事務局雇用保険加入 手続きは岡村会員 → 承認
- 9) 親睦活動委員会からクリスマス会イベント、費用等 → 承認

卓話

10.10.tue

THE ROTARY CLUB OF TOKYO EBISU

子どもの味覚を育てる <味覚の授業>



料理研究家

ふじの

まきこ

藤野 真紀子さん

料理研究家の藤野真紀子でございます。私は小泉内閣の時に4年だけ衆議院議員をいたしました。当時「食育基本法」という法律ができまして、日本でも食育がしっかりと取り組まれることになったのですが、今日はフランスのお話です。皆さんの中に「味覚の授業」という言葉を聞いた方はおいでいらっしゃいますか。フランスで30年以上にわたって毎年10月第3週に「味覚の1週間」というものが開催されていまして、子どもたちを対象に一流のシェフや生産者がボランティアで食育を推進する「味覚の授業」が行われています。これを提唱したのはジャック・ピュイゼさんというワイン醸造学者の方です。実は、フランスでも郷土のお味や我が家家の味がだんだんなくなっていき、子どもたちがジャンクフードや加工食品を食べるようになっていました。食文化に誇りを持っているフランスだけにピュイゼさんはそのことを憂い、子どもたちが味覚障害にならないようにしっかり味覚を育てていこうとメソッドを考案し、この活動を始めました。2011年から日本でも「味覚の授業」が続けられていまして、五感を活用しながら味の基本となる要素についての知識や味わうことの楽しみに触れる体験学習の機会を提供しています。帝国ホテル東京料理長の杉本雄さん、フランス料理シェフの三國清三さん、服部調理師専門学校校長の服部幸應先生をはじめ、何百人というシェフ、料理研究家、生産者、蜂蜜養蜂場の方、有機農法の農家さんなどが趣旨に賛同し、講師として小学校に出向いています。子どもたちはこの出前授業をとても喜びます。最後にはお料理やお菓子が出ますので、長く記憶にも残ります。これを頭の片隅に置いて、やがて大人になって自分たちが家庭を持った時に授業の記憶を蘇らせてもらい、自分の子どもたちの

味覚を育ててほしいと思っています。

さて「食べる」という行為は五感のすべてを使います。授業ではまず子どもたちに「五感って何?」と尋ねます。対象は小学校の4年生、5年生、6年生です。すると、たいてい「よく分からぬ」と言います。そこで黒板に目や鼻を描いて、「ジュースはこんな色?」とか、「焼き肉屋さんに行くといい匂いがするよね」とか、いろいろ話をしながら五感がどんなものかを気づかせています。フランス人はこれを「五感の目覚め」と表現しています。何も気付かずにごはんを食べていると五感は皆眠っているんですが、少しづつ五感を呼び覚ましてあげると分かるようになります。その次に教えるのが「味覚」です。つまり「味はいくつあるの?」ということなんです。私は子どもたちに「朝ごはんは何を食べたの? ジャムはどんな味?」と質問すると「甘ーい」と返ってきます。「紅茶は飲んだ? レモンは入っていた? どんな味だった?」と続けて聞くと「酸っぱーい」。甘い、酸っぱい、しおい、苦い。17世紀くらいからこの4つの味が分類されていたのですが、最近ここに「旨味」が加わりました。旨味とは何かを説明するのはとても難しいのですが、舌の表面に味蕾という器官があり、そこが旨味を感じることが分かっています。日本では味は5つあるということで「五味」と呼んで授業をしますが、フランスではもしかすると今も4つかもしれません。

ここから「味覚の授業」を少し紐解いてまいります。創設したジャック・ピュイゼさんはワインを研究されていた方です。そのワインはまず目、つまり視覚で色を見ます。赤でもいろいろな色があります。シャンパンの場合はツツツツと立ち上ってくる

泡の音があり、泡の舌触りもあります。白ワインにもジョース、黄ワインというものもあり、微妙に色が違います。フランス人はこれを五感で表現するのです。口の中に入れた時にねっとりしているとか、重いとか、軽いとか。フランスは子どもたちのコミュニケーション力をきちんと養わせたいということで、ワインを表現する力を役立てています。例えば「トーストがちょっと焦げたような香り」のように詩的な表現をします。ジャンクフードを食べている人はそうした表現能力もなくなるかもしれないのに、フランスは子どもの時を押さえ、そこに特化して食育をしています。子どもの時さえ押さえておけば、その子たちが大人になると必ず次世代につながります。実は私たちも「味覚の授業」をあちらの小学校でやったことがあるのですが、その時に子どもたちに「それはママが習っているから知っているよ」と言われてしまいまして、フランスでは味覚教育がものすごく広がりを持っていると思いました。

五感というのは、食べる前や食べている間にもいろいろあります。食べる前には目で見て、「カビが生えていたら、これはまあ食べない方がいいよね」。パンが焼き立てでフワフワなら「おいしそうだね」。トマトだったら「赤いほうが柔らかそうね。甘そうだね」といったことを実際に食べる前に想像します。そうやって「見て」「聞いて」「かいで」刺激を受けることで、「おいしそう」とか、「これはちょっと止めたほうがいい」といった五感の使い方をします。それから子どもたちには「おいしいってどうやって分かるのかな?」と聞いてみます。まず目で見て「わあ、おいしそう」となり、おうちの玄関を開けてカレーの匂いがすると「今日の晩ごはんはカレーだ」と思っただけで、ワクワク刺激されます。このように、食べる前に五感でおいしさを感じることを子どもたちに説明します。また食べている間ですが、舌の上で味が分かるわけです。そこでものすごく大事なのが鼻、嗅覚です。皆さんもご存じのように、風邪をひいてしまうと食べ物の味が何にもしなくなります。嗅覚を失うと本当にさみしくなってしまいますね。「おいしさの90%は嗅覚」と言う学者もいるほどです。食べている間は触覚も刺激されます。これには温度も関係していて、夏の暑い時には冷たいかき氷、冬の寒い時には温かいお汁粉が食べたくなります。またパンはフワフワ、タルトはカリカリ、おせんべいはパリパリ。そういう触感のよさもおいしさにつながります。人は食べている間、このように五感を使っているのです。

日本での「味覚の授業」は今年で13年目を迎めました。先生によって使う教材はそれぞれ違っていて、私の場合はお菓子を使います。「お菓子の中に五味が入るの?」と思われるかもしれません、マカロンであればサクサクします。中にアーモンドが少し入っているので、ザラッとした感じもあります。クリームはガナッシュといってチョコレートのクリームを使い、そこに酸味のあるパッションフルーツを入れます。それらが全部隠し味になります。では「うま味をどうする?」となると思いますが、これに関してはコンソメスープでもいいですし、お出汁の塩味を入れてもいいんです。それを飲んだあとに甘いマカロンを食べると、4つの味を感じられます。たいていのお菓子は、一番上に中に入っているものが表現されています。例えばケーキの上にナッツが乗っていたら中にはナッツが入っているのだろう、イチゴが乗っていたら中にイチゴが入っているのだろう、そのようにイメージが湧くように作られています。子どもたちは調理実習が大好きです。私の場合、子ども受けするクッキーやチョコチップクッキーを作るのですが、出来上がり子どもたちは皆奪い合うように手を伸ばしてきます。作っている時はこんな味が入る、こんな味が入るといった具合に、調味料を説明していきます。そして「食べた時にそれが感じられる?」と質問します。お汁粉にもお塩をちょっと入れると甘味が引き立つように、クッキーにもちょっとお塩が入るんですね。子どもたちは単に食べた時には分からなければ、調理実習でやることでそれが感じられるようになります。日本で開催している「味覚の授業」には、リーダーシップを取っていただく講師のシェフを毎回フランスから招きます。あのトロワグロさんも1回来られましたし、エリゼ宮殿(フランス大統領官邸)の総料理長もいらっしゃいました。有名人であれば良いというわけではないのですが、メディアは有名な方を追っかけたがります。取材件数が多くなれば、それだけこの活動も広まりますので、そうしたことから有名なシェフをお呼びしています。

今年度の「味覚の授業」のテーマは、「未来の子どもたちへ」です。今、人間の能力を上回るAIが急速に発展していますが、いつかそれが味覚に影響する日が来るかもしれません。膨大なデータから正確な味を作れるだけに、怖さを感じます。それゆえに一人ひとりが味を見極め、味覚というものをしっかりと理解し、五感を花開かすことが必要だと感じます。機械がどんどん進歩する時代だからこそ、人間が本来持っている力を次世代のためにしっかりと養っていきたいと思います。今日はありがとうございました。

委員会紹介

ITサポート委員会

委員長 藤原 峰之さん

ITサポート委員会ですが、委員長 藤原峰之(フジワラミネユキ)、副委員長 五十嵐容子(イガラシヨウコ)、委員 芦川裕史(アシカワヒロフミ)の3名の小さな委員会です。経験がある人もおらず、ITに詳しい人も居ない、何故、委員に指名されたかも分からぬ者達です。ただ、チームワークとやる気には自信が有るので、これからも一生懸命頑張りますので、応援よろしくお願ひいたします。

メンバー／藤原峰之委員長、五十嵐容子副委員長、芦川裕史委員



ソングリーダー委員会

副委員長 平井 幹久さん

松島トモ子委員長のもと、平井幹久副委員長、三並新悟、佐竹律香、神山欣也というプロフェッショナルメンバーにて今期のソングリーダーを務めてまいりますのでよろしくお願ひいたします。

メンバー／松島トモ子委員長、平井幹久副委員長、三並新悟委員、佐竹律香委員、神山欣也委員



会計委員会

副委員長 戸田典尚さん

「会計」の戸田です。森口さんが「会計」で私は「副会計」でしたが、森口さんが体調悪く、私が繰り上りました。何卒、宜しくお願ひします。

メンバー／森口聰委員長、戸田典尚副委員長



米山記念奨学委員会

委員長 高橋 千善さん

米山記念奨学委員会は、奨学生の交流を深めつつ、奨学生の卓話、学友の卓話、米山翁の記念館訪問等をとおして会員皆様の理解を得て、寄付のご協力を推進していく事にあります。10月26日木曜日はフォローアップ委員会と合同での米山記念館訪問、来月の推進用間では寄付のお願いをいたしますのでよろしくお願ひいたします。

メンバー／高橋千善委員長、石黒久美子副委員長、内永ゆか子委員、加茂正治委員、桑原常泰委員、田嶋孝造委員、中村久留美委員



事務局より連絡

引き出しの中身をお持ち帰り頂きますようお願い致します。

S 10月のRIレート 1ドル 149円



会員増強委員会

委員長 松尾 通さん

本日の例会はゲストウェルカムデーです。プログラム委員会と会員増強委員会の共同企画ですが、例会をゲストの方々に公開をし入会の機会を作るという目的で行っています。ゲストの皆様、どうぞ東京恵比寿RCの扉をノックしていただきたいと存じます。



米山記念奨学生の尹駿皓さんに、古屋会長から奨学金が渡されました。

RYLA2023開催

RYLA委員長 南谷 えり子さん

10月7日(土)より9日(月・祝)まで国立オリンピック記念青少年センターで、RYLA2023が開催されました。今年は28名の受講生が参加。今年のテーマは『夢を叶えよう』です。受講生たちは、3日間、セッションに参加し、集まった仲間たちと議論をしながら自分の夢は何か。それを叶えるためには、今何をすれば良いのかを、真剣に考え、最終日には、宮崎ガバナーをはじめ多くのご来賓の前で、個人発表を行いました。2日間、ほとんど寝ないで考えたという若者もいました。そうした受講生たちの熱意が伝わったのだと思います。最後は、宮崎ガバナーのパフォーマンスで、全員拍手によるエールが贈られました。



RYLA2023に参加して

東京恵比寿RAC
白 佳穎(ペー ジャイン)さん



皆様、こんにちは。私は東京恵比寿ローターアクトクラブのインと申します。今日は、RYLAへの参加の感想と、アクトクラブの活動について共有させていただきます。まず、この場を借りて、RYLAに推薦していただいた東京恵比寿ロータリークラブの方々に、心から感謝を申し上げたいと思います。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

10月7日から10月9日まで、3日間のRYLAに参加しました。RYLAでは、様々な分野で輝く講師たちのスピーチを聞き、非常

に刺激を受けました。受講生全員が夢について情熱的に語り合い、スピーチの原稿を夜遅くまで修正したり、壁に向かって練習したりしました。発表会では、訪問医療を広げたい、ネパールの子供たちへの教育の支援をしたい、日本の農業を守りたい、小学校教員の労働環境を改善したいなど、受講生の皆の夢を聞き、非常に価値がある経験でした。また、RYLAで一生大切にしたい仲間もできました。これからは、RYLAで得た知識や経験を日常に活かしながら、RYLAianとして、来年以降のRYLAでお手伝いし、さらに成長していくたいと考えています。

そして、少しアクトクラブの活動についてお話しします。実施日は未定ですが、渋谷区の子供たちを対象として、スポーツを通じて夢について考えてもらう例会を企画しています。その時に、ぜひ皆様に参加していただければ幸いです。これからもよろしくお願ひします。ありがとうございました。

ニコニコBOX

白 佳穎(ペー ジャイン) 様 東京恵比寿RAC

2023年7月にロータークアトに入会させていただき、10月7日～9日に、RYLAに参加して、勉強させていただきました。これからも、よろしくお願いします。

以下、東京恵比寿RCの皆様から頂戴致しました。

芦川 裕史さん

ゴルフ同好会に初めて参加させて頂きました！山東さん紹介の素晴らしいゴルフ場で楽しくゴルフが出来ました！ありがとうございます！

平井 幹久さん

私の歌動画CasablancaをYouTubeで一般公開しました。公開後13日経過し再生回数が700回を超すべりだしお調です。映画の名作Casablancaを題材にした英語の歌です。著作権の関係で映画そのものは組み込めず生成AIを使って一部動画クリップを作成しました。裏のQRコードを読むだけで携帯でも観れるカードを皆様のボックスに入れさせていただきました。よろしく。

赤塚 聖子さん

今日は友人の佐久間さんと田中由紀さんをお連れしました。皆様よろしくお願い致します。

古屋 公啓さん

この三連休はイベントで盛りでした。港区観光大使としてプロシンガーと舞台で歌い、甘々のアマチュアレーサーとして富士スピードウェイで走り、RYLA 2023に出席し新しいライラリアン誕生の場に立ち合いました。充実の三日間でした。

稻生 有伎子さん

10/7～10/9女子医大S.54卒のクラス会を4年振りに、出雲で開きました。総勢13名、出雲大社の特別参拝を受けよき出会いを祈って参りました。

湯野川 恵美さん

今年もRYLAセミナーに社員を参加させて頂きましてありがとうございました。大変成長した様子にこここです。

三並 新悟さん

今年もクラッパーズのクリスマスディナーショーやっちゃいます。12月3日(日)横浜ロイヤルパークホテルです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。カセットBOXに案内を入れさせて頂きましたので、宜しくお願いします。

南谷 えり子さん

10月7日～9日のRYLAが昨日終了しました。東京恵比寿RCからも3名の受講生が推薦され参加しました。本日ごあいさつする白(ペー)チャンは、7日、8日はほとんど寝ないで頑張ったようです。皆様あたたかい拍手を！

橋高 薫子さん

ゲスト・ビジターの皆様ようこそおこし下さいました。

佐竹 律香さん

本日は、東京西ロータリークラブ三村様、大沢様、安西様、本日は、お越しいただきましてありがとうございます。

| | 前回まで | 763,000円 |
|------------|------|----------|
| 10月10日 11名 | 合 計 | 64,000円 |
| | 年度合計 | 827,000円 |

本日もご協力いただきありがとうございました。